

抑制トマト

グリーンプラザ第一集出荷センター 営農指導員 宇井 文英



農業

テクニカルダイアリー



水稲

営農部営農振興課 営農指導員 小柳 哲義

雑草対策

2月以降の気温が平年よりも高めに推移したことから、雑草の生育が早まる恐れがあります。除草剤散布のポイントを確認し、効果が安定するよう、水管理をしっかりと行ってください。

圃場の均平化と水もち

水稲除草剤の多くは、施用後田面に薬剤成分の処理層を作るため、散布後3〜4日間は湛水状態を維持する必要があります。また処理層ができて田面が露出すると、太陽光で分解されてしまうので、雑草に効果が表れるまで(約1週間)の間は、水深が浅くなったら静かに差し水をして、湛水状態を確保しましょう。

水もちの悪い圃場では、薬剤の処理層ができる前に漏水とともに成分が流れ落ちてしまいうほか、稲への葉害の恐れもあります。こうした圃場では、代掻き時に使用できる初期剤(サ

農業用ドローンの活用

JA管内でも農作業におけるドローン(写真①)の活用が急速に普及しています。水稲では除草剤散布のほか、カメムシ対策の殺虫剤や追肥を散布できる機体もあります。

ドローンに適した農薬については、「使用方法」が「無人航空機による滴下」とされており、空中散布に適した薬剤・安定した効果が確認されています。なお、使用方



写真① 農業用ドローン

ラジコンボートの活用

法において、散布機器が指定されていない農業についても、ラベルの使用方法をはじめ、希釈倍率、使用料等を順守できる範囲であれば、ドローンでも使用可能です。

写真②③の機体は、エンジン



写真② 除草剤散布ボート(YF260)

(写真提供:JA全農ちば)



写真③ 水面を走行するボート

【仕様】 長1300mm×幅800mm×高560mm、重量13kg、薬剤タンク10L

式のプロペラによる風力走行で、水面を走行しながらフロアブル剤を散布します。風力走行なので稲を傷つける心配もありません。操作は簡易で、30㍓の水田を2分程度で散布することができ、ただし、走行には水深5㍓を確保する必要があります。そのため、田面が露出していたり、稲が分けつして水面が見えない状態では走行できません。

JA全農千葉本部では、県内生産者に対してレンタルを行って、希望される方は、お近くの営農・経済セン

ターへお問い合わせください。

高温障害

令和2年産は、7月の長雨などの天候不順やその後の8月の猛暑により、「着果不良」や「黄化葉巻病」が多発生し、台風被害を受けた令和元年度を大きく下回る出荷量となりました。今回は令和3年産の作付けに向けて、猛暑を乗り切るためのポイントをお伝えします。

次に挙げる症状が発生したら、高温障害を疑いましょう。

- ①落花・落蕾が多い。
- ②小葉が内側に巻き、葉全体が外側に反り、葉巻症状を呈する。
- ③葉脈間に水浸状の斑点ができ、葉色が淡く柳葉状になる。
- ④乱形果や空洞果の発生が多い。

発生しやすい条件

①気温が30℃以上になると、光合成によるエネルギー生産よりも呼吸によるエネルギー消費が多くなり、栄養状態が悪化する。

対策

- ①ハウスの屋根に遮光資材を設置する
7〜8月にかけて、30℃を超える真夏日が多くなっており、着果不良果や早期白熟果など、さまざまな高温障害が発生します。ハウスの換気だけでは高温障害を防ぐことができないため、遮光対策を講じることがおすすめです。遮光には被覆資材と塗布資材がありますが、それぞれの特徴を生かして選択してください。
- ②果実や葉面に強い直射日光が当たると、局部的に高温になり、発生する。
- ③育苗時の高温。

②トマトの株元の地温を下げる

トマトは、日射量を要求する作物ですが、高温には比較的弱い作物なので、ハウス内の気温を35℃以下に抑えないと障害が発生します。近年は、遮光ネットや塗布剤に加えて、株元の地温上昇を抑えるため、遮熱マルチ(タイベック)の普及も図っています。(写真④)。



写真④ タイベックマルチ

昨年度に実施したタイベックを敷き地温を比較する試験では、設置区の地下15㍓の地温は、慣行区と比較して、8月の高温期で最大4℃低い結果が得られました。

③ハウス内の換気・通風を図る

暑い空気はハウス内の上部に溜まりやすいので、7〜8月だけでも、ハウスのツマ面やサイドのハカマを開けて、開口部を増やして風が通るようにし、ハウス内が高温にならないようにしましょう。循環扇を導入することも一つの方法です。

④ハウス内の夕方灌水

夕方に通路へ灌水を行うと、打ち水効果により、気化熱による温度抑制効果が期待できます。また、空気の過乾燥回避にもつなが

「営農情報メール」配信中!

作柄情報、病害虫対策、青果物概況、イベント案内など、営農に役立つ最新情報をお届けします。

↓登録はこちらから(登録無料)



JA山武郡市の組合員ならどなたでも登録できます。

⑤ホルモン(トマトトーン)の処理の時間に注意する
高温時にトマトトーン処理を行うと、空洞果になりやすくなります。高温が予想される時はトマトトーンの処理を行わず、なるべく朝の早い時間帯に済ませましょう。

3月の分析経過について

合計11点

多成分一斉分析	残留農薬分析点数
ホウレンソウ	1点
ナス	1点
ニラ	1点
春ネギ	7点
小玉スイカ	1点

※残留農薬分析において、基準値を上回る成分は検出されませんでした。

土壌診断点数 …… 合計46点